

郡山市公共施設等総合管理計画  
個別計画  
(下水道施設編)

2018年(平成30年)3月

郡山市

所管課

上下水道局経営管理課  
上下水道局下水道保全課

# 第1章 概要

## (1) 目的

本計画は、**2016年（平成28年）3月**に策定した「郡山市公共施設等総合管理計画」に基づき、施設類型ごとに具体的方針を示すものです。

## (2) 対象施設

- ① 本計画は、「郡山市公共施設等総合管理計画」に定める「下水道施設」の施設類型の全ての施設（**2018年（平成30年）3月31日**までに竣工予定のものを含む。）を対象とします。
- ② 「下水道施設」は、主に汚水や雨水を処理し、排除するための施設を対象とします。
- ③ なお、本市所有資産（建物等）による施設のほか、借用建物や複合施設等を含みます。

## (3) 計画期間

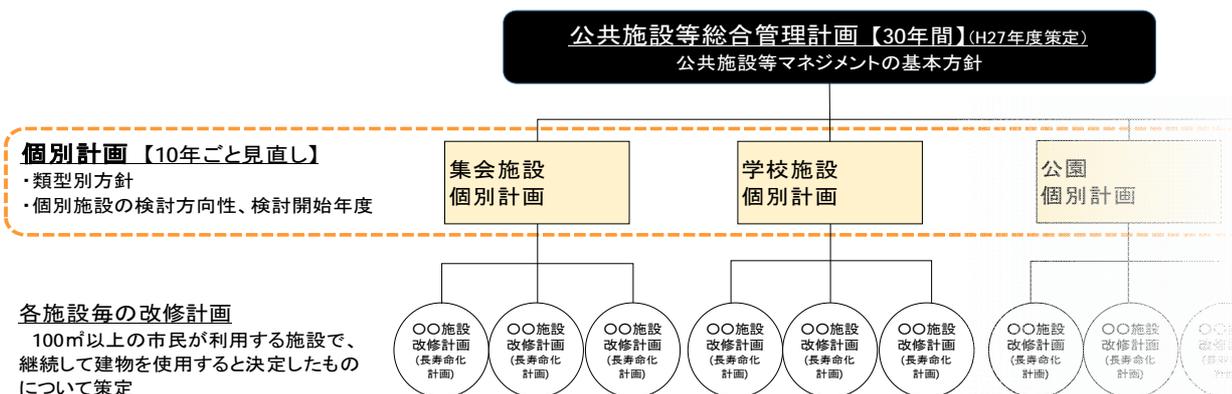
**2018年度（平成30年度）から2025年度（平成37年度）**まで  
ただし、社会情勢等により変更が生じた場合は、都度見直しを行い、郡山市公有資産活用調整会議で調整の上、本計画へ反映させるものとします。

## (4) 既存計画との整理

下水道施設については、「下水道施設長寿命化基本計画」（**2015（平成27年）3月**策定）及び国へ提出した「下水道ストックマネジメント計画」（**2018年（平成30年）2月**改訂）との整合を図りながら策定するものとします。

## (5) 計画の進行管理

今後は、本計画に基づき、各施設の検討・改修の実施計画となる最適化計画により、毎年度PDCA管理して計画の進捗管理を図ることにより、施設の見直しや計画的な改修等に努めていきます。



## 第2章 公共施設等の現況及び将来の見込み

### (1) 保有資産の状況

#### ① 施設一覧表

No	施設名称	種別	行政管区	運営	建築年度	経過年数	構造	管路延長(km)	延床面積	耐震	備考 (複合化状況等)
1	下水道管路 (第1処理分 区)	管路(下水 道)	-	直営	1975	42	-	35.1	-	-	主な地区(安積町)
2	下水道管路 (第2処理分 区)	管路(下水 道)	-	直営	1993	24	-	45.4	-	-	主な地区(安積町)
3	下水道管路 (第3処理分 区)	管路(下水 道)	-	直営	1967	50	-	223.1	-	-	主な地区(旧市内、 大槻町、安積町)
4	下水道管路 (第4処理分 区) I	管路(下水 道)	-	直営	1958	59	-	92.1	-	-	主な地区(合流地区 (旧市内))
5	下水道管路 (第4処理分 区) II	管路(下水 道)	-	直営	1966	51	-	68.4	-	-	主な地区(横塚、昭 和町)
6	下水道管路 (第4処理分 区) III	管路(下水 道)	-	直営	1977	40	-	21.0	-	-	主な地区(大槻町、 鳴神、亀田、台新)
7	下水道管路 (第4処理分 区) IV	管路(下水 道)	-	直営	1985	32	-	40.4	-	-	主な地区(水門町、 大河原、田村町金 屋)
8	下水道管路 (第4処理分 区) V	管路(下水 道)	-	直営	1970	47	-	12.6	-	-	主な地区(並木、長 者、鶴見坦)
9	下水道管路 (第4処理分 区) VI	管路(下水 道)	-	直営	1966	51	-	30.4	-	-	主な地区(緑ヶ丘)
10	下水道管路 (第5処理分 区)	管路(下水 道)	-	直営	1979	38	-	162.3	-	-	主な地区(富久山 町、富田町)
11	下水道管路 (第6処理分 区)	管路(下水 道)	-	直営	1987	30	-	18.0	-	-	主な地区(富久山 町)
12	下水道管路 (第7処理分 区)	管路(下水 道)	-	直営	1990	27	-	32.8	-	-	主な地区(日和田 町)

No	施設名称	種別	行政管区	運営	建築年度	経過年数	構造	管路延長(km)	延床面積	耐震	備考 (複合化状況等)
13	下水道管路 (第8処理分 区)	管路(下水 道)	-	直営	1988	29	-	3.9	-	-	主な地区(日和田町 高倉)
14	下水道管路 (第9処理分 区)	管路(下水 道)	-	直営	1991	26	-	9.6	-	-	主な地区(熱海町)
15	下水道管路 (湖南処理 区)	管路(下水 道)	-	直営	1997	20	-	52.5	-	-	主な地区(湖南町)
16	雨水幹線管路	管路(下水 道)	-	直営	1966	51	-	49.3	-	-	
17	農業集落排水 管路(阿久津 地区)	管路(農集 排)	-	直営	2002	15	-	15.4	-	-	
18	農業集落排水 管路(上伊豆 島地区)	管路(農集 排)	-	直営	2003	14	-	14.4	-	-	
19	農業集落排水 管路(中山地 区)	管路(農集 排)	-	直営	2010	7	-	1.7	-	-	
20	農業集落排水 管路(多田野 地区)	管路(農集 排)	-	直営	1997	20	-	13.7	-	-	
21	農業集落排水 管路(河内地 区)	管路(農集 排)	-	直営	2002	15	-	6.5	-	-	
22	農業集落排水 管路(片平地 区)	管路(農集 排)	-	直営	1994	23	-	8.5	-	-	
23	農業集落排水 管路(前田沢 地区)	管路(農集 排)	-	直営	2005	12	-	3.3	-	-	
24	農業集落排水 管路(早稲原 地区)	管路(農集 排)	-	直営	1999	18	-	5.6	-	-	
25	農業集落排水 管路(小川地 区)	管路(農集 排)	-	直営	2004	13	-	9.9	-	-	

No	施設名称	種別	行政管区	運営	建築年度	経過年数	構造	管路延長(km)	延床面積	耐震	備考 (複合化状況等)
26	農業集落排水管路(赤沼地区)	管路(農集排)	-	直営	1992	25	-	9.5	-	-	
27	農業集落排水管路(高倉地区)	管路(農集排)	-	直営	2006	11	-	10.8	-	-	
28	農業集落排水管路(三町目地区)	管路(農集排)	-	直営	1995	22	-	13.7	-	-	
29	農業集落排水管路(木村地区)	管路(農集排)	-	直営	2004	13	-	20.4	-	-	
30	農業集落排水管路(小泉地区)	管路(農集排)	-	直営	2004	13	-	8.6	-	-	
31	農業集落排水管路(富岡地区)	管路(農集排)	-	直営	2004	13	-	17.6	-	-	
32	農業集落排水管路(川田地区)	管路(農集排)	-	直営	1997	20	-	7.1	-	-	
33	農業集落排水管路(鍋山地区)	管路(農集排)	-	直営	2005	12	-	18.9	-	-	
34	下水道管理センター(管理事務所)・建物	建物(下水道)	旧市内	直営	1969	48	RC造	-	4,137.3	-	
35	下水道管理センター(ポンプ棟)・建物	建物(下水道)	旧市内	直営	1967	50	RC造	-	1,591.2	-	
36	下水道管理センター(旧脱水機棟)・建物	建物(下水道)	旧市内	直営	1986	31	RC造	-	733.0	-	
37	下水道管理センター(コンポスト棟東)・建物	建物(下水道)	旧市内	直営	1982	35	RC造	-	1,799.9	-	
38	下水道管理センター(コンポスト棟事務所、西)・建物	建物(下水道)	旧市内	直営	1992	25	S造・SL造	-	1,630.6	-	

No	施設名称	種別	行政 管区	運 営	建築 年度	経過 年数	構造	管路 延長 (km)	延床 面積	耐 震	備考 (複合化状況等)
39	水門町ポンプ 場・建物	建物（下水 道）	旧市内	直営	1988	29	RC造	-	623.9	-	
40	行合橋中継ポ ンプ場・建物	建物（下水 道）	旧市内	直営	1997	20	RC造	-	491.3	-	
41	せせらぎこみ ち（せせらぎ プラント）・ 建物	建物（下水 道）	旧市内	直営	1997	20	RC造	-	65.0	-	
42	古川ポンプ 場・建物	建物（下水 道）	旧市内	直営	1993	24	RC造	-	1,331.1	-	
43	横塚ポンプ 場・建物	建物（下水 道）	旧市内	直営	1999	18	RC造	-	1,809.4	-	
44	梅田ポンプ 場・建物	建物（下水 道）	富久山	直営	1976	41	RC造	-	660.9	-	
45	古坦ポンプ 場・建物	建物（下水 道）	富久山	直営	2004	13	RC造	-	1,575.0	-	
46	湖南浄化セン ター・建物	建物（下水 道）	湖南	直営	2000	17	RC造	-	3,653.8	-	
47	熱海中継ポン プ場・建物	建物（下水 道）	熱海	直営	1991	26	RC造	-	322.6	-	
48	阿久津地区農 業集落排水処 理施設・建物	建物（農集 排）	旧市内	直営	1999	18	RC造	-	533.9	-	
49	川田地区農業 集落排水処理 施設・建物	建物（農集 排）	三穂田	直営	1995	22	RC造	-	171.5	-	
50	富岡地区農業 集落排水処理 施設・建物	建物（農集 排）	三穂田	直営	1999	18	RC造	-	378.7	-	
51	鍋山地区農業 集落排水処理 施設・建物	建物（農集 排）	三穂田	直営	2003	14	RC造	-	131.6	-	

No	施設名称	種別	行政管区	運営	建築年度	経過年数	構造	管路延長(km)	延床面積	耐震	備考 (複合化状況等)
52	多田野地区農業集落排水処理施設・建物	建物（農集排）	逢瀬	直営	1996	21	RC造	-	494.1	-	
53	河内地区農業集落排水処理施設・建物	建物（農集排）	逢瀬	直営	1999	18	RC造	-	135.6	-	
54	片平地区農業集落排水処理施設・建物	建物（農集排）	片平	直営	1993	24	RC造	-	110.0	-	
55	前田沢地区農業集落排水処理施設・建物	建物（農集排）	喜久田	直営	2003	14	RC造	-	62.3	-	
56	早稲原地区農業集落排水処理施設・建物	建物（農集排）	日和田	直営	1997	20	RC造	-	138.9	-	
57	上伊豆島地区農業集落排水処理施設・建物	建物（農集排）	熱海	直営	2002	15	RC造	-	140.5	-	
58	中山地区農業集落排水処理施設・建物	建物（農集排）	熱海	直営	2008	9	RC造	-	64.0	-	
59	小川地区農業集落排水処理施設・建物	建物（農集排）	田村	直営	2002	15	RC造	-	163.6	-	
60	三町目地区農業集落排水処理施設・建物	建物（農集排）	西田	直営	1994	23	RC造	-	101.9	-	
61	木村・小泉地区農業集落排水処理施設・建物	建物（農集排）	西田	直営	2001	16	RC造	-	399.8	-	
62	梅田ポンプ場・設備等	設備等（下水道）	富久山	直営	1976	41	-	-	-	-	
63	水門町ポンプ場・設備等	設備等（下水道）	旧市内	直営	1988	29	-	-	-	-	
64	古川ポンプ場・設備等	設備等（下水道）	旧市内	直営	1993	24	-	-	-	-	

No	施設名称	種別	行政 管区	運 営	建築 年度	経過 年数	構造	管路 延長 (km)	延床 面積	耐 震	備考 (複合化状況等)
65	横塚ポンプ 場・設備等	設備等（下水 道）	旧市内	直営	1999	18	-	-	-	-	
66	古坦ポンプ 場・設備等	設備等（下水 道）	富久山	直営	2004	13	-	-	-	-	
67	五百淵ポンプ 場・設備等	設備等（下水 道）	旧市内	直営	2007	10	-	-	-	-	
68	行合橋中継ポ ンプ場・設備 等	設備等（下水 道）	旧市内	直営	1997	20	-	-	-	-	
69	熱海中継ポン プ場・設備等	設備等（下水 道）	熱海	直営	1991	26	-	-	-	-	
70	東部ニュータ ウン中継ポン プ場・設備等	設備等（下水 道）	旧市内	直営	1995	22	-	-	-	-	
71	せせらぎこみ ち（せせらぎ プラント）・ 設備等	設備等（下水 道）	旧市内	直営	1997	20	-	-	-	-	
72	下水道管理セ ンター（管理 事務所）・設 備等	設備等（下水 道）	旧市内	直営	1972	45	-	-	-	-	
73	下水道管理セ ンター（ポン プ棟）・設備 等	設備等（下水 道）	旧市内	直営	1972	45	-	-	-	-	
74	下水道管理セ ンター（沈砂 池）・設備等	設備等（下水 道）	旧市内	直営	1968	49	-	-	-	-	
75	下水道管理セ ンター（雨水 沈殿池）・設 備等	設備等（下水 道）	旧市内	直営	2010	7	-	-	-	-	
76	下水道管理セ ンター（旧最 終沈殿池）・ 設備等	設備等（下水 道）	旧市内	直営	1972	45	-	-	-	-	
77	下水道管理セ ンター（旧汚 泥処理施 設）・設備等	設備等（下水 道）	旧市内	直営	1972	45	-	-	-	-	

No	施設名称	種別	行政管区	運営	建築年度	経過年数	構造	管路延長(km)	延床面積	耐震	備考 (複合化状況等)
78	下水道管理センター(旧脱水機棟)・設備等	設備等(下水道)	旧市内	直営	1987	30	-	-	-	-	
79	下水道管理センター(コンポスト棟東)・設備等	設備等(下水道)	旧市内	直営	1982	35	-	-	-	-	
80	下水道管理センター(コンポスト棟西)・設備等	設備等(下水道)	旧市内	直営	1990	27	-	-	-	-	
81	湖南浄化センター・設備等	設備等(下水道)	湖南	直営	2000	17	-	-	-	-	
82	阿久津地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	旧市内	直営	1999	18	-	-	-	-	
83	川田地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	三穂田	直営	1995	22	-	-	-	-	
84	富岡地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	三穂田	直営	1999	18	-	-	-	-	
85	鍋山地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	三穂田	直営	2003	14	-	-	-	-	
86	多田野地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	逢瀬町	直営	1996	21	-	-	-	-	
87	河内地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	逢瀬町	直営	1999	18	-	-	-	-	
88	片平地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	片平	直営	1993	24	-	-	-	-	
89	前田沢地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	喜久田	直営	2003	14	-	-	-	-	
90	早稲原地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	日和田	直営	1997	20	-	-	-	-	

No	施設名称	種別	行政管区	運営	建築年度	経過年数	構造	管路延長(km)	延床面積	耐震	備考 (複合化状況等)
91	上伊豆島地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	熱海	直営	2002	15	-	-	-	-	
92	中山地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	熱海	直営	2008	9	-	-	-	-	
93	小川地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	田村	直営	2002	15	-	-	-	-	
94	三町目地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	西田	直営	1994	23	-	-	-	-	
95	木村・小泉地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	西田	直営	2001	16	-	-	-	-	
合計								1,082.5	23,451.4		

(注1) 「構造」、「延床面積」、「耐震化」は建物のみ表記

(注2) 「管路延長」は、管路のみ表記

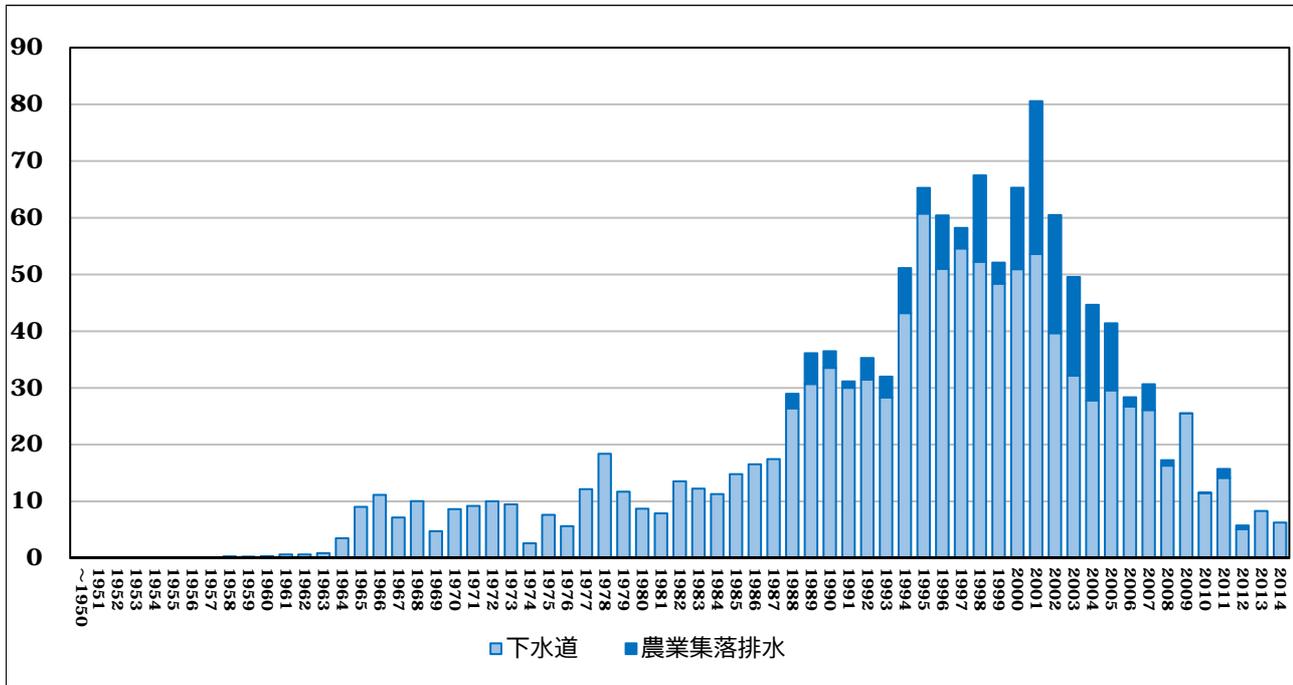
【凡例】

運営	直：直営 指：指定管理 委：運営の一部を委託（指定管理を除く）
所有	市・主：市所有建物等で単独施設又は複合施設若しくは兼施設主要施設 市・副：市所有建物等の複合施設又は兼施設で主要施設でないもの 借：市以外が所有する建物等を借用 他：リース、市以外が所有する建物等の入居部分のみ所有している場合等、その他の手法により調達した建物等
延床面積	市所有分の延床面積 (複合施設の場合は、専有部分を ( ) 書きで表示し、合計面積に含まない)
建築年度	複数の棟がある場合は、主体となる建物の建築年度を表示
構造	RC：鉄筋コンクリート造 S・SL：鉄骨造・軽量鉄骨造 CB：コンクリートブロック造 SRC：鉄骨鉄筋コンクリート造 W：木造 PC：プレキャストコンクリート造
延床面積	市所有分の延床面積 (複合施設の場合は、専有部分を ( ) 書きで表示し、合計面積に含まない)
耐震	○：施設の耐震化対象の全ての棟が対応済 △：施設の耐震化対象の棟のうち一部が対応済 ×：未対応 -：耐震化対象となる棟がない施設

## (2) 老朽化の状況

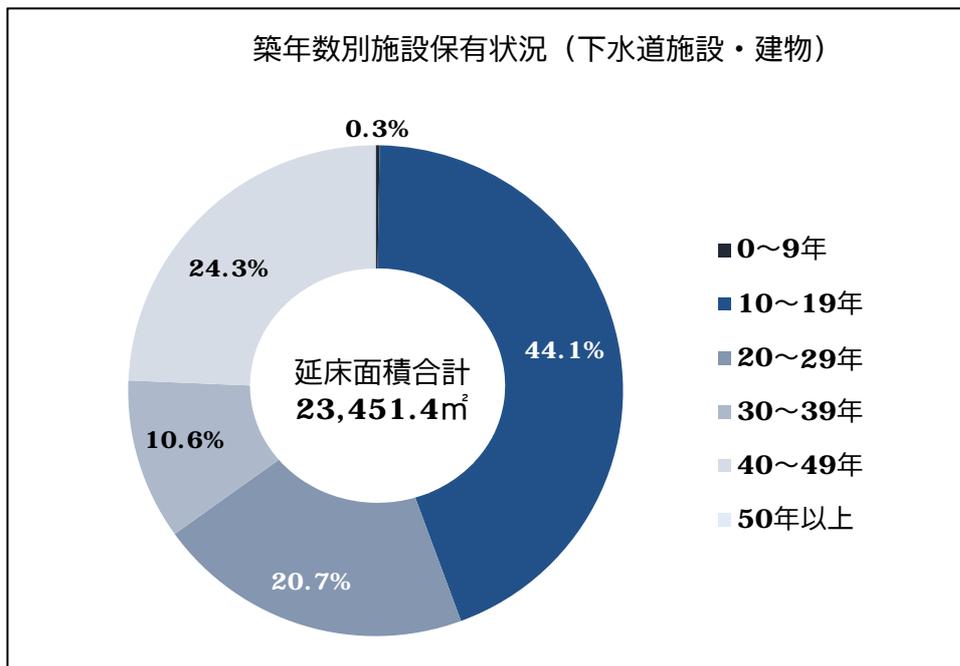
下水道の管路は、50年以上のものの割合は全体の約0.5%程度で、当面は緩やかに老朽化が進行する見込みですが、1988（昭和63年）～2007年（平成19年）の集中整備時期に整備されたものの割合は7割以上に上り、20年後頃から急激に老朽化が進行する見込みであり、今後改修費のさらなる増加が予想されます。

(下水道・農業集落排水管路)



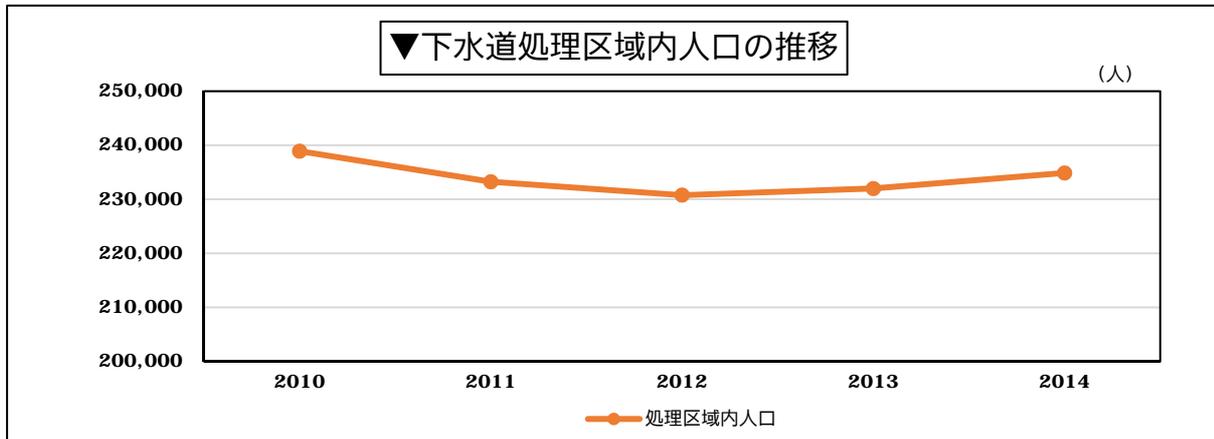
下水道の建物についても、30年以上経過しているものは約34.9%ですが、10年後には全体の55.6%に達し、今後老朽化が進行していく見込みです。

(下水道・農業集落排水建物)



### (3) 利用状況・利用見込み

下水道処理区域内の人口は、東日本大震災後の人口回復に伴い微増傾向にあるが、人口推計の結果、下水道処理対象区域においては、市内中心部及び一部の地域の人口は維持される見込みであるものの、特定環境保全公共下水道区域や一部を除いた農業集落排水区域の人口は減少する見込みにあります。



▼地区別人口の推計

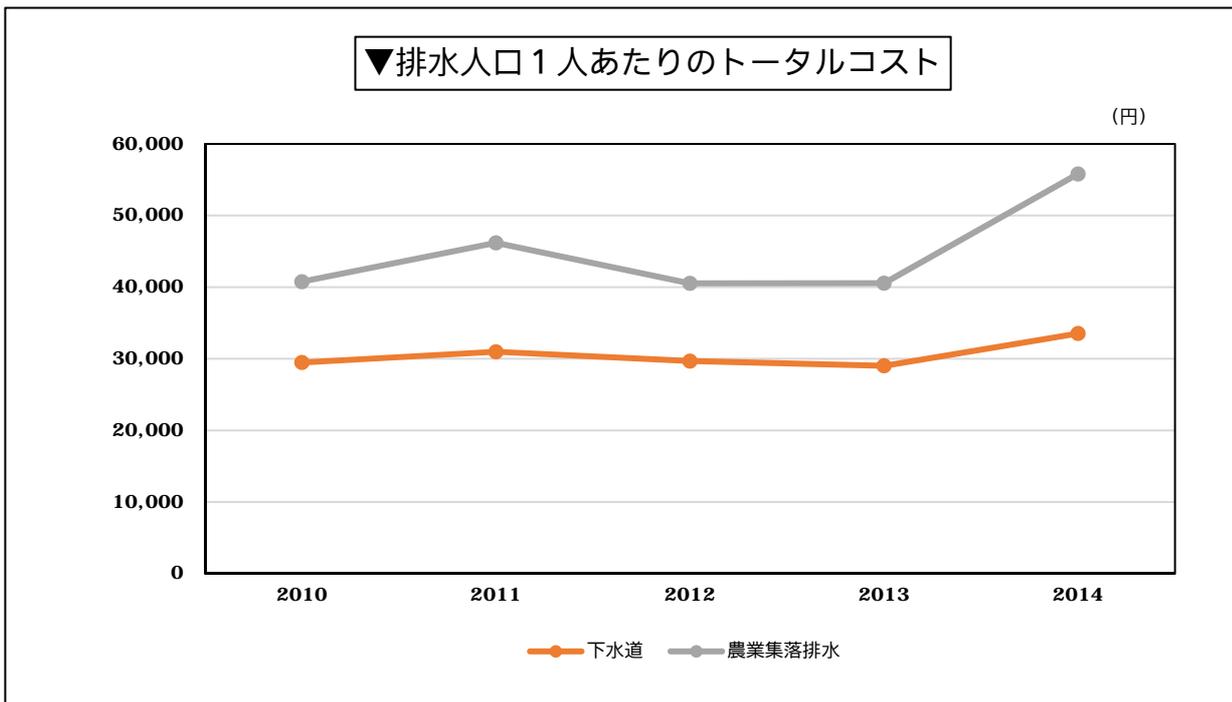
(単位：人、%)

	2018	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
旧市内	123,195	124,288	126,334	127,555	127,820	126,917
2018年との比較	-	100.89	102.55	103.54	103.75	103.02
富田	26,554	27,103	28,296	29,274	30,050	30,594
2018年との比較	-	102.07	106.56	110.24	113.17	115.21
大槻	35,737	35,801	35,635	35,095	34,222	33,008
2018年との比較	-	100.18	99.71	98.20	95.76	92.36
安積	34,756	35,048	35,489	35,688	35,695	35,453
2018年との比較	-	100.84	102.11	102.68	102.70	102.01
三穂田	4,647	4,510	4,175	3,807	3,432	3,082
2018年との比較	-	97.05	89.84	81.92	73.85	66.32
逢瀬	4,307	4,180	3,835	3,455	3,068	2,708
2018年との比較	-	97.05	89.04	80.22	71.23	62.87
片平	6,355	6,225	5,827	5,385	4,976	4,552
2018年との比較	-	97.95	91.69	84.74	78.30	71.63
喜久田	12,605	13,133	14,385	15,510	16,620	17,895
2018年との比較	-	104.19	114.12	123.05	131.85	141.97
日和田	10,107	10,134	10,189	10,255	10,272	10,219
2018年との比較	-	100.27	100.81	101.46	101.63	101.11
富久山	35,154	35,496	36,198	36,622	36,724	36,547
2018年との比較	-	100.97	102.97	104.18	104.47	103.96
湖南	3,516	3,322	2,821	2,354	1,956	1,607
2018年との比較	-	94.48	80.23	66.95	55.63	45.71
熱海	5,713	5,493	4,960	4,422	3,916	3,411
2018年との比較	-	96.15	86.82	77.40	68.55	59.71
田村	18,318	18,359	18,364	18,234	17,994	17,710
2018年との比較	-	100.22	100.25	99.54	98.23	96.68
西田	4,419	4,324	4,062	3,760	3,450	3,127
2018年との比較	-	97.85	91.92	85.09	78.07	70.76
中田	4,957	4,700	4,082	3,484	2,964	2,516
2018年との比較	-	94.82	82.35	70.28	59.79	50.76
全体	330,340	332,116	334,652	334,900	333,159	329,346
2020年との比較	-	-	100.76	100.84	100.31	99.17

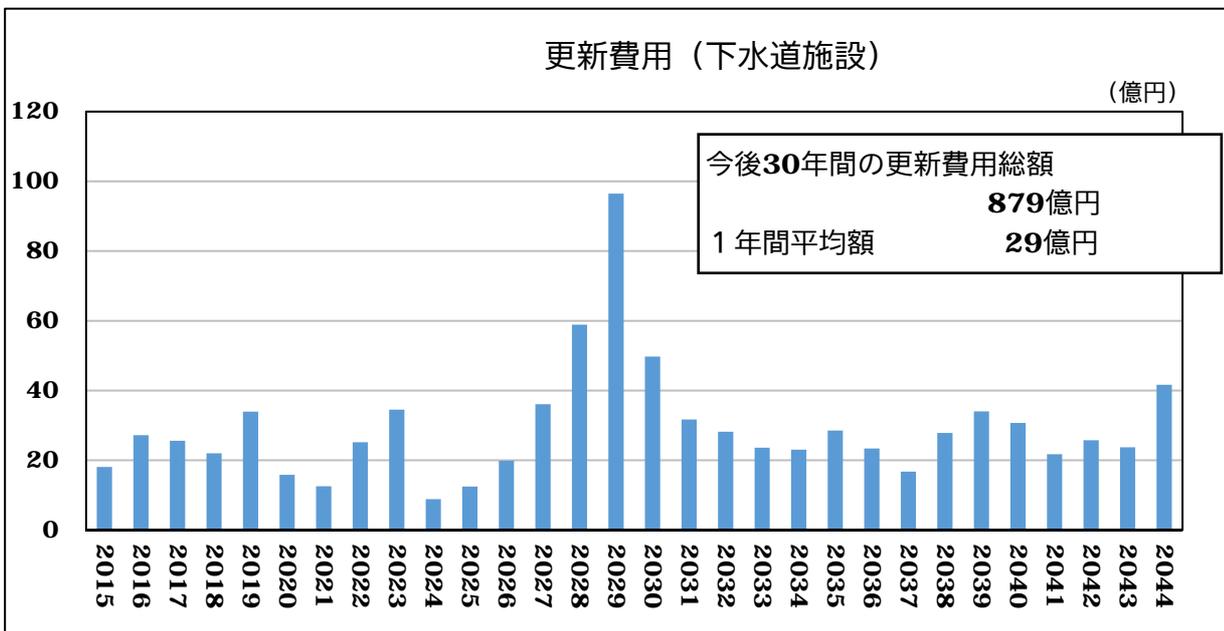
2018年と比較して減少率が10%以上のもの

2018年と比較して減少率が30%以上のもの

#### (4) トータルコスト

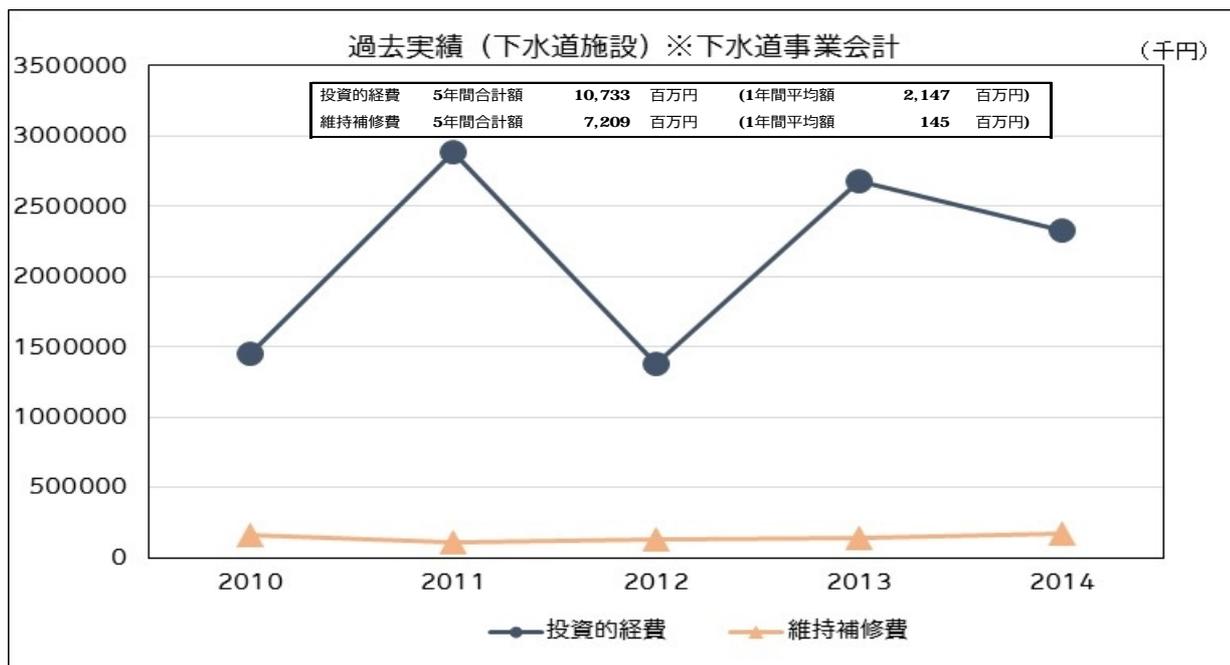


#### (5) 更新費用の推計



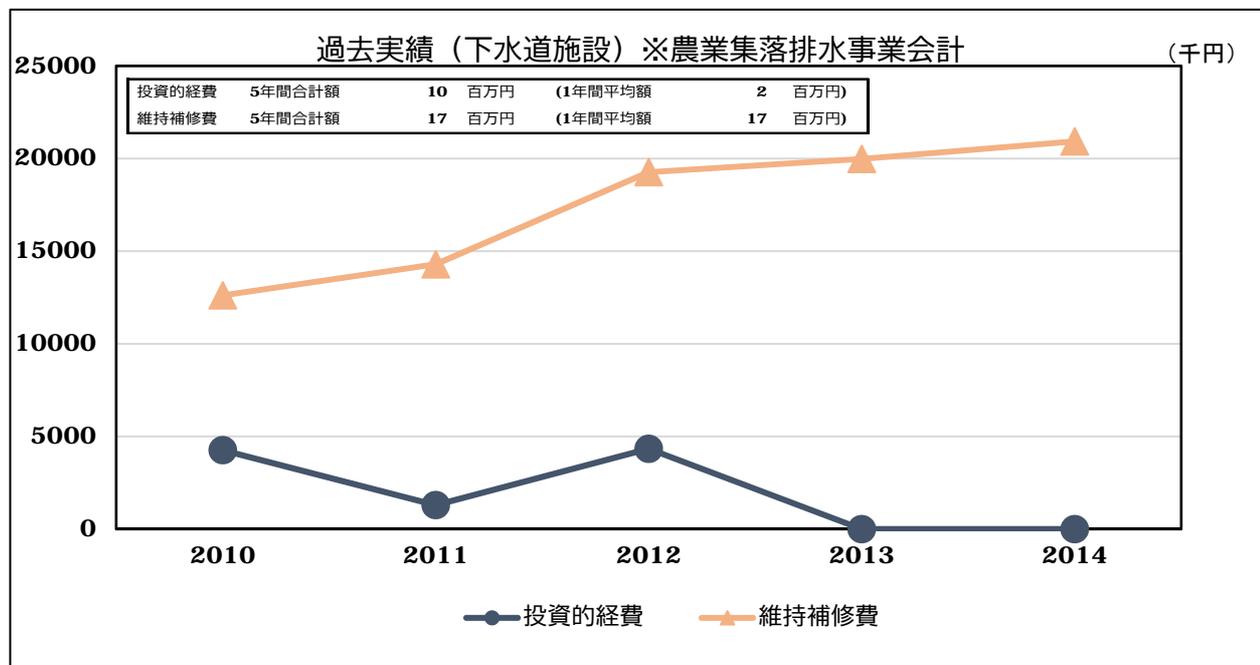
(注) 総務省ウェブサイトで公表されている更新費用資産ソフトを使用

**(6) 過去実績（投資的経費・維持補修費）の推移**



(注1) 災害復旧費を含まない。

(注2) 投資的経費は、各施設に関連する予算科目の細々目事業の工事請負費（単独事業費・補助事業費）、維持補修費は工事請負費（維持補修）・修繕費を集計



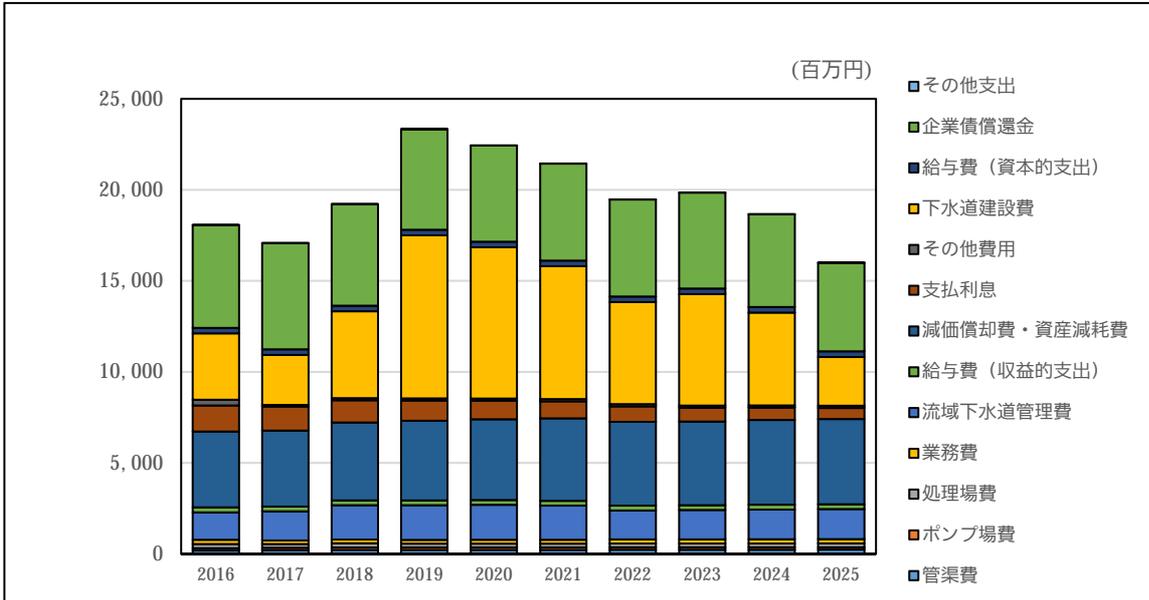
(注1) 災害復旧費を含まない。

(注2) 投資的経費は、資本的支出の工事請負費（単独事業費・補助事業費）、維持補修費は収益的支出の修繕費を集計

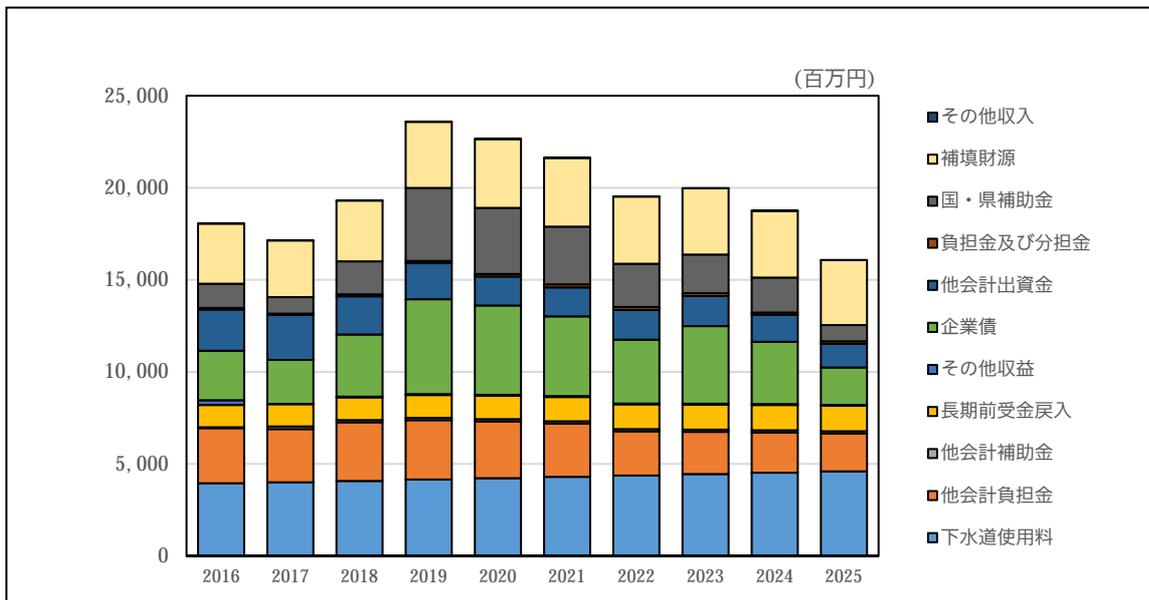
(7) 財政推計・削減目標値

【下水道事業会計】

① 財政推計（歳出）

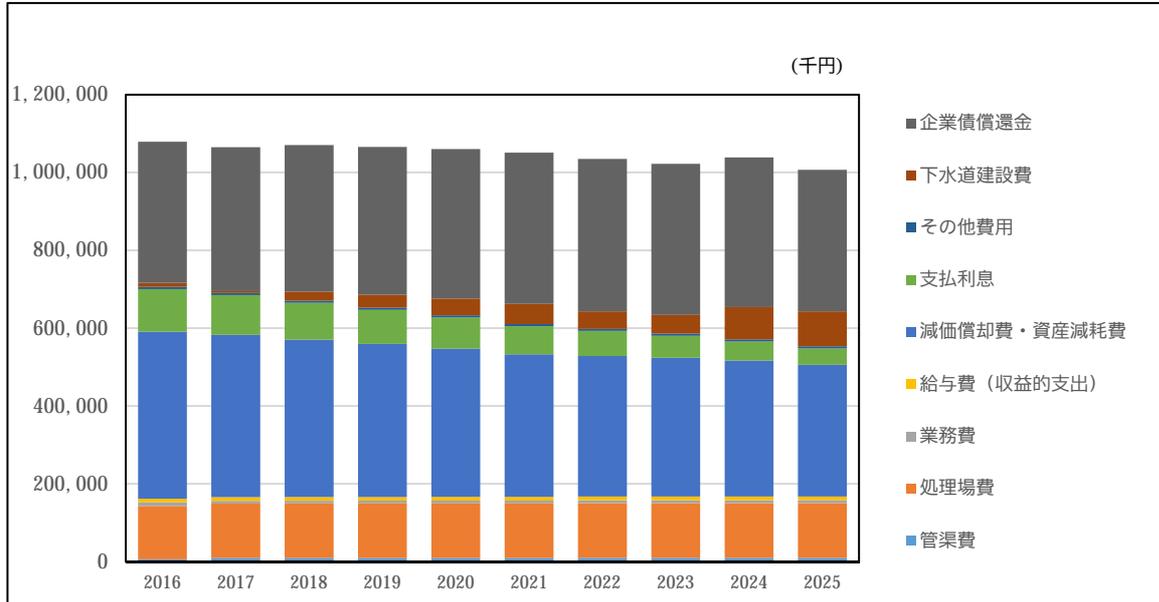


② 財政推計（歳入）

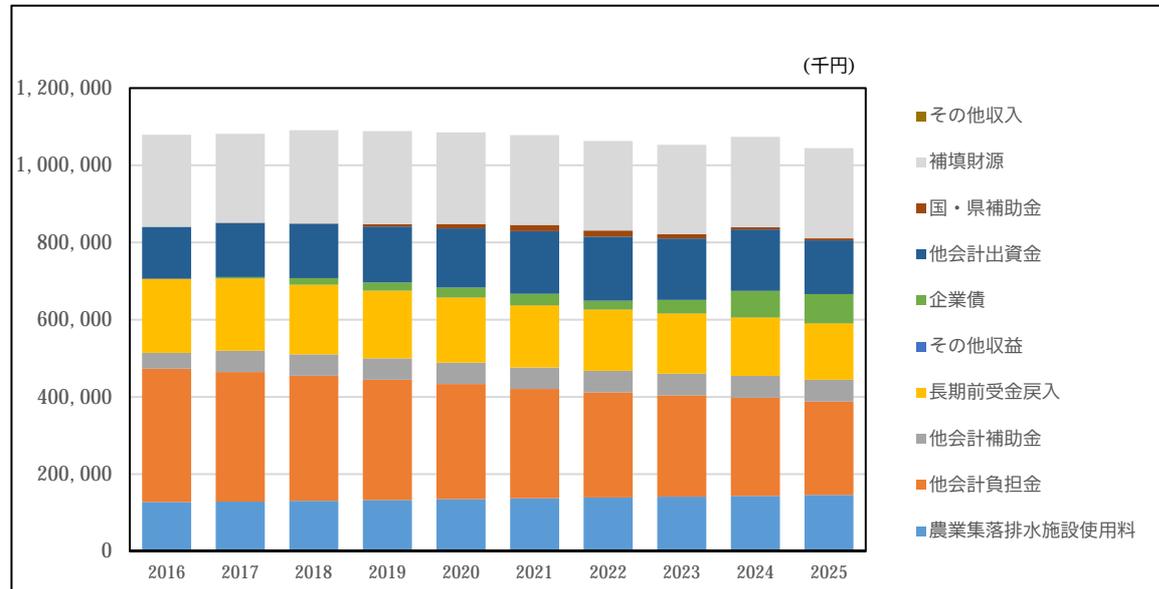


## 【農業集落排水事業会計】

### ① 財政推計（歳出）



### ② 財政推計（歳入）



### ③ 目標及び取組方針

「下水道施設長寿命化基本計画」（2015（平成27年）3月策定）及び国に提出した「下水道ストックマネジメント計画」（2018年（平成30年）2月改訂）に基づき、次に掲げる取組方針により、予防保全及びリスク評価に基づく改築更新を行うことにより、更新費用の抑制を図ります。

- （1）「経営戦略」策定による経営基盤の強化を図ります。
- （2）施設の適正化や統廃合、また、遊休施設の整理による管理経費の削減を進めます。
- （3）施設の長寿命化やリスク評価に基づく選択と集中による更新費用の削減を進めます。
- （4）効率的な汚水処理方法（公共下水道、農業集落排水、合併浄化槽）の選定による建設事業費の削減を進めます。

## 第3章 施設類型別マネジメント方針

### (1) 施設の役割

市民生活の快適な生活環境の形成や河川、池沼等の水質汚濁を防ぐため、生活もしくは事業に起因して排出される廃水を排除、処理し、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質の保全を図ります。

また、市街地における浸水被害を軽減するため、ゲリラ豪雨等、大雨の際の雨水のすみやかな排除を行います。

### (2) 現状と課題

- ① ほとんどの建物・設備は整備から**15年以上経過**しており、それらについて部分的補修で対応していますが、老朽化に応じて長寿命化を実施することが必要
- ② 今後は、施設の老朽化が進行し、耐用年数を超える設備も増加する見込み。また、人口減少が見込まれるため、遊休資産の解体や農業集落排水施設の下水道への切替え・集約・廃止等を含め、総合的に検討することが必要

### (3) 今後の施設のあり方

検討にあたっては、公共施設等総合管理計画に基づき、施設の長寿命化、維持管理コストの縮減、施設の最適化及び利用者の安全確保に取り組みます。

また、最適化については、地域の特性を考慮するとともに、使用しなくなった建物・土地については、郡山市公有資産活用ガイドラインに基づき、有効活用を図ります。

#### ① 施設の長寿命化

下水道施設の機能維持を図るための点検・調査や修繕・改築の基準は、改正下水道法に基づき事業計画の見直しを行い、**2018年（平成30年）11月**までに、中長期的な方針を定めます。

また、下水道施設の老朽化対策については、基本的には設備の更新ではなく、長寿命化を実施することにより、コスト縮減を図っているところであり、**2014年度（平成26年度）**に策定した「下水道施設長寿命化基本計画」及び**2016年度（平成28年度）**に策定した「下水道ストックマネジメント計画」に基づき実施していきます。

なお、下水道施設については設備の機能維持を優先し、建物（躯体分）は、設備の改修に合わせて改修を検討します。

#### ② 施設の維持管理コストの縮減及びPPP（官民連携）の推進

下水道施設においては、処理施設やポンプ場等の運転管理業務や点検業務など、積極的に外部委託化を進めてきました。今後は更に維持管理費用の削減を進めるため、郡山市PPP（官民連携）導入指針に基づき、包括外部委託をはじめとしたPPPの積極的な導入の検討を進めます。また、ライフサイクルコスト低減を図るため「アセットマネジメントシステム」の導入やIoTを活用した新技術による効率的な維持管理について検討していきます。

### ③ 施設の最適化

処理施設等の改修・更新にあたって、施設の処理能力や稼働状況を踏まえ、可能なものについて施設のダウンサイジング及びスペックダウンを検討していきます。

また、農業集落排水処理施設については、公共下水道への接続替えについても、費用対効果を勘案しながら検討していきます。

さらには、遊休施設の整理や利活用を進めるなど、下水道施設の最適化に努めてまいります。

### ④ 利用者の安全確保

老朽化等により危険性が認められた施設は速やかに応急措置や計画的な除却を検討します。

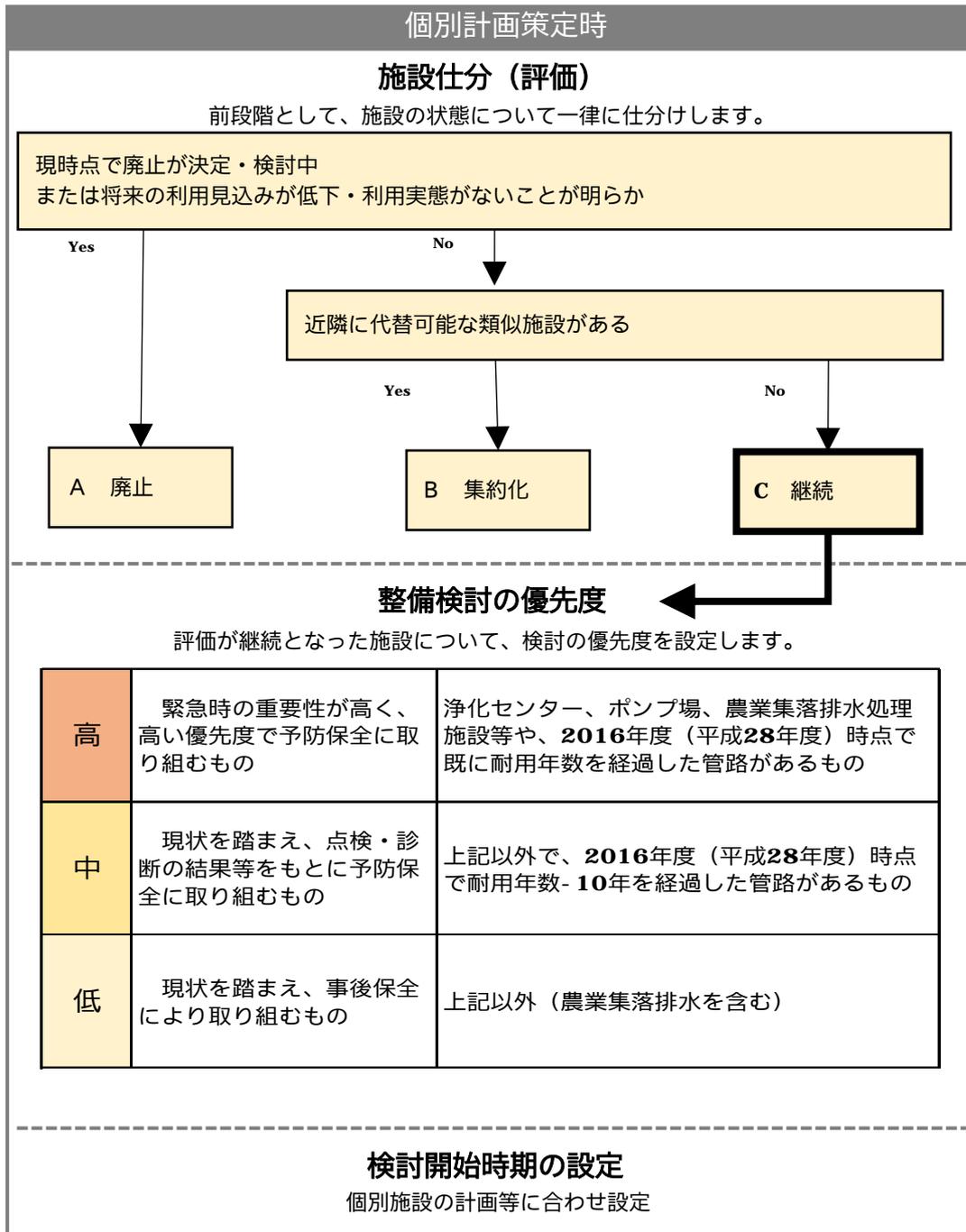
また、処理施設やポンプ場の機能低下や管路の老朽化による道路陥没等の事故の未然防止を図るため、事故発生対応型から予防保全型の維持管理への転換を進めるとともに、硫化水素による臭気の発生や下水道管の腐食が発生する恐れがある箇所の特定期間や点検方法、頻度等を定めた点検調査計画を**2018年度（平成30年度）**までに策定します。

なお、「郡山市耐震改修促進計画」（**2016年（平成28年）3月**）の対象施設はありませんが、施設内に重要設備等を多く設置している施設については、設備改修時期に合わせ耐震化を検討します。

#### (4) 個別施設方針・検討開始年度

ここで示す方針は、施設の最適化の検討にあたり、施設の役割を踏まえ、個々の施設の長期的な検討の方向性（整備・保全検討の優先順位）を示します。

具体的な実施方法については、検討開始年度が到来した際に、あらためて詳細な現況分析を行い、適切な維持管理を推進します。



**検討開始時期到来後**

最新の現況分析や必要な点検診断を行い、継続以外の方向性を検討する施設については、利用者・住民に説明の上整備を進めます。

#### (4) 個別施設方針

No	施設名称	種別	建築年度	評価(仕分)	優先度評価	検討開始年度	備考
1	下水道管路(第4処理分区) I	管路(下水道)	1958	C:継続	高	検討中	
2	梅田ポンプ場・設備等	設備等(下水道)	1976	C:継続	高	次期計画	
3	水門町ポンプ場・設備等	設備等(下水道)	1988	C:継続	高	検討中	
4	古川ポンプ場・設備等	設備等(下水道)	1993	C:継続	高	検討中	
5	下水道管理センター(管理事務所)・設備等	設備等(下水道)	1972	C:継続	高	次期計画	
6	下水道管理センター(ポンプ棟)・設備等	設備等(下水道)	1972	C:継続	高	次期計画	
7	下水道管理センター(沈砂池)・設備等	設備等(下水道)	1968	C:継続	高	次期計画	
8	下水道管理センター(雨水沈殿池)・設備等	設備等(下水道)	2010	C:継続	高	次期計画	
9	湖南浄化センター・設備等	設備等(下水道)	2000	C:継続	高	次期計画	
10	阿久津地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	1999	C:継続	高	検討中	
11	川田地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	1995	C:継続	高	検討中	
12	富岡地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	1999	C:継続	高	次期計画	
13	多田野地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	1996	C:継続	高	検討中	
14	河内地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	1999	C:継続	高	検討中	
15	片平地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	1993	C:継続	高	検討中	
16	下水道管路(第1処理分区)	管路(下水道)	1975	C:継続	中	次期計画	

No	施設名称	種別	建築年度	評価(仕分)	優先度評価	検討開始年度	備考
17	下水道管路(第2処理分区)	管路(下水道)	1993	C:継続	中	次期計画	
18	下水道管路(第3処理分区)	管路(下水道)	1967	C:継続	中	次期計画	
19	下水道管路(第4処理分区)Ⅱ	管路(下水道)	1966	C:継続	中	検討中	
20	下水道管路(第4処理分区)Ⅲ	管路(下水道)	1977	C:継続	中	次期計画	
21	下水道管路(第4処理分区)Ⅳ	管路(下水道)	1985	C:継続	中	次期計画	
22	下水道管路(第4処理分区)Ⅴ	管路(下水道)	1970	C:継続	中	次期計画	
23	下水道管路(第4処理分区)Ⅵ	管路(下水道)	1966	C:継続	中	次期計画	
24	下水道管路(第5処理分区)	管路(下水道)	1979	C:継続	中	次期計画	
25	下水道管路(第6処理分区)	管路(下水道)	1987	C:継続	中	次期計画	
26	下水道管路(第7処理分区)	管路(下水道)	1990	C:継続	中	次期計画	
27	下水道管路(第8処理分区)	管路(下水道)	1988	C:継続	中	検討中	
28	下水道管路(第9処理分区)	管路(下水道)	1991	C:継続	中	次期計画	
29	下水道管路(湖南処理区)	管路(下水道)	1997	C:継続	中	次期計画	
30	雨水幹線管路	管路(下水道)	1966	C:継続	中	次期計画	
31	農業集落排水管路(阿久津地区)	管路(農集排)	2002	C:継続	中	次期計画	
32	農業集落排水管路(上伊豆島地区)	管路(農集排)	2003	C:継続	中	次期計画	
33	農業集落排水管路(多田野地区)	管路(農集排)	1997	C:継続	中	次期計画	

No	施設名称	種別	建築年度	評価(仕分)	優先度評価	検討開始年度	備考
34	農業集落排水管路（河内地区）	管路（農集排）	2002	C：継続	中	次期計画	
35	農業集落排水管路（片平地区）	管路（農集排）	1994	C：継続	中	次期計画	
36	農業集落排水管路（前田沢地区）	管路（農集排）	2005	C：継続	中	次期計画	
37	農業集落排水管路（早稲原地区）	管路（農集排）	1999	C：継続	中	次期計画	
38	農業集落排水管路（小川地区）	管路（農集排）	2004	C：継続	中	次期計画	
39	農業集落排水管路（赤沼地区）	管路（農集排）	1992	C：継続	中	次期計画	
40	農業集落排水管路（三町目地区）	管路（農集排）	1995	C：継続	中	次期計画	
41	農業集落排水管路（木村地区）	管路（農集排）	2004	C：継続	中	次期計画	
42	農業集落排水管路（小泉地区）	管路（農集排）	2004	C：継続	中	次期計画	
43	農業集落排水管路（富岡地区）	管路（農集排）	2004	C：継続	中	次期計画	
44	農業集落排水管路（川田地区）	管路（農集排）	1997	C：継続	中	次期計画	
45	農業集落排水管路（鍋山地区）	管路（農集排）	2005	C：継続	中	次期計画	
46	下水道管理センター（管理事務所）・建物	建物（下水道）	1969	C：継続	中	次期計画	
47	下水道管理センター（ポンプ棟）・建物	建物（下水道）	1967	C：継続	中	次期計画	
48	水門町ポンプ場・建物	建物（下水道）	1988	C：継続	中	次期計画	
49	行合橋中継ポンプ場・建物	建物（下水道）	1997	C：継続	中	次期計画	
50	せせらぎこみち（せせらぎプラント）・建物	建物（下水道）	1997	C：継続	中	次期計画	

No	施設名称	種別	建築年度	評価(仕分)	優先度評価	検討開始年度	備考
51	古川ポンプ場・建物	建物(下水道)	1993	C:継続	中	次期計画	
52	横塚ポンプ場・建物	建物(下水道)	1999	C:継続	中	次期計画	
53	梅田ポンプ場・建物	建物(下水道)	1976	C:継続	中	次期計画	
54	古坦ポンプ場・建物	建物(下水道)	2004	C:継続	中	次期計画	
55	湖南浄化センター・建物	建物(下水道)	2000	C:継続	中	次期計画	
56	熱海中継ポンプ場・建物	建物(下水道)	1991	C:継続	中	次期計画	
57	阿久津地区農業集落排水処理施設・建物	建物(農集排)	1999	C:継続	中	次期計画	
58	川田地区農業集落排水処理施設・建物	建物(農集排)	1995	C:継続	中	次期計画	
59	富岡地区農業集落排水処理施設・建物	建物(農集排)	1999	C:継続	中	次期計画	
60	鍋山地区農業集落排水処理施設・建物	建物(農集排)	2003	C:継続	中	次期計画	
61	多田野地区農業集落排水処理施設・建物	建物(農集排)	1996	C:継続	中	次期計画	
62	河内地区農業集落排水処理施設・建物	建物(農集排)	1999	C:継続	中	次期計画	
63	片平地区農業集落排水処理施設・建物	建物(農集排)	1993	C:継続	中	次期計画	
64	前田沢地区農業集落排水処理施設・建物	建物(農集排)	2003	C:継続	中	次期計画	
65	小川地区農業集落排水処理施設・建物	建物(農集排)	2002	C:継続	中	次期計画	
66	横塚ポンプ場・設備等	設備等(下水道)	1999	C:継続	中	次期計画	
67	古坦ポンプ場・設備等	設備等(下水道)	2004	C:継続	中	次期計画	

No	施設名称	種別	建築年度	評価(仕分)	優先度評価	検討開始年度	備考
68	行合橋中継ポンプ場・設備等	設備等(下水道)	1997	C:継続	中	次期計画	
69	熱海中継ポンプ場・設備等	設備等(下水道)	1991	C:継続	中	次期計画	
70	東部ニュータウン中継ポンプ場・設備等	設備等(下水道)	1995	C:継続	中	検討中	
71	せせらぎこみち(せせらぎプラント)・設備等	設備等(下水道)	1997	C:継続	中	検討中	
72	鍋山地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	2003	C:継続	中	次期計画	
73	前田沢地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	2003	C:継続	中	次期計画	
74	小川地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	2002	C:継続	中	次期計画	
75	早稲原地区農業集落排水処理施設・建物	建物(農集排)	1997	B:集約化	-	次期計画	
76	上伊豆島地区農業集落排水処理施設・建物	建物(農集排)	2002	B:集約化	-	次期計画	
77	三町目地区農業集落排水処理施設・建物	建物(農集排)	1994	B:集約化	-	次期計画	
78	木村・小泉地区農業集落排水処理施設・建物	建物(農集排)	2001	B:集約化	-	次期計画	
79	早稲原地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	1997	B:集約化	-	2018	
80	上伊豆島地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	2002	B:集約化	-	次期計画	
81	三町目地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	1994	B:集約化	-	次期計画	
82	木村・小泉地区農業集落排水処理施設・設備等	設備等(農集排)	2001	B:集約化	-	次期計画	
83	下水道管理センター(旧脱水機棟)・建物	建物(下水道)	1986	A:廃止	-	2018	
84	下水道管理センター(コンポスト棟東)・建物	建物(下水道)	1982	A:廃止	-	2018	

No	施設名称	種別	建築年度	評価(仕分)	優先度評価	検討開始年度	備考
85	下水道管理センター (コンポスト棟事務所、西)・建物	建物(下水道)	1992	A:廃止	-	2018	
86	下水道管理センター (旧最終沈殿池)・設備等	設備等(下水道)	1972	A:廃止	-	2018	
87	下水道管理センター (旧污泥処理施設)・設備等	設備等(下水道)	1972	A:廃止	-	2018	
88	下水道管理センター (旧脱水機棟)・設備等	設備等(下水道)	1987	A:廃止	-	2018	
89	下水道管理センター (コンポスト棟東)・設備等	設備等(下水道)	1982	A:廃止	-	2018	
90	下水道管理センター (コンポスト棟西)・設備等	設備等(下水道)	1990	A:廃止	-	2018	